

やさい推進委員会 販売目標額75億円に向け決意新たに

おいらせ農協やさい推進委員会は2月27日、通常総代会を開きました。平成30年度は、ごぼう、人参、大根が高値販売となりましたが、全体的な出荷量の減少で販売額は68億4,170万円にとどまりました。

平成31年度は販売金額75億円の達成に向け、生産工程管理（GAP）、出荷前残留農薬検査など「安全・安心・元気」な野菜生産の取り組みと積極的なPR活動に組み込み、農家所得の向上と農業生産の拡大となる活動を展開することを確認しました。また、役員改選が行われ、浦田秀人総代が委員長に再任されました。

野菜情勢報告で大果大阪青果株式会社の久下義高専務取締役が「流通の変化」をテーマに世帯構成人数の減少に伴う野菜消費の傾向の変化について述べました。久下氏は「JAおいらせの野菜は長いも、ごぼう、にんにくを中心に安定的でブランドとして非常に強い。これらは輸入物と住み分けができているので、75億円の目標達成に向け市場としてもしっかりと売って、生産者とJAと一致団結しましょう」と話しました。

また、平成30年度の野菜販売に貢献した優良生産者、共助会受賞者や多量出荷者を表彰しました。受賞者の皆様、おめでとうございます。



大果大阪青果株式会社
久下義高専務取締役による
情政報告

やさい推進委員会 役員

委員長	浦田 秀人(三沢地区 温室野菜部会長)
副委員長	吉田 健一(六戸地区 人参部会長) 織笠 義信(三沢地区 馬鈴薯部会長)
委員	浦田 忠博(三沢地区 長いも部会長) 蹴揚 克幸(六戸地区 長いも部会長)
	小湊 倫明(三沢地区 ごぼう部会長) 五日市 茂(六戸地区 ごぼう部会長)
	種市 精一(三沢地区 にんにく部会長) 山本 初夫(六戸地区 にんにく部会長)
	田中 継美(三沢地区 人参部会長) 荒井 潔(六戸地区 予冷野菜部会長大根部会長兼任)
	吉田 幹雄(三沢地区 大根部会長)
	中村 明広(三沢地区 予冷野菜部会長)
	中村 均(三沢地区) 下田 利昭(六戸地区)
監事	中村 均(三沢地区) 下田 利昭(六戸地区)



平成30年度やさい推進委員会受賞者(敬称省略)

1. 優良生産者

- 三沢地区… 太田 直志 織笠 竹男 松館 一人 織笠 武美 新堂 政登
- 六戸地区… 佐々木 一雄 竹内 けい子 新山 義喜



太田 直志さん



佐々木 一雄さん



松館 一人さん



織笠 竹男さん(織子さん)



新山 義喜さん(智哉さん)

2. 優良法人

農事組合法人山本牧場

にんにく冷蔵保管、 ごぼうダンボール出荷に生産助成

～平成30年度青果物価格安定共助会～

2月27日、青果物価格安定共助会通常総代会を開きました。共助会独自の補填としては、だいこん2,059千円を中心に総額4,918千円の補填を行ったことを報告しました。

また、基金協会からの平成30年度の補給金は、にんじん10,307千円を中心に指定・特定・県単野菜価格安定事業で総額38,663千円の交付を受けました。下の表のとおりです。

さらに、30年度は産地維持・拡大を目的とした生産対策補助で、にんにくの冷蔵保管料金に対し5,198千円、ごぼうダンボール出荷に対し6,187千円を生産者へ助成しました。

補填準備金(共助会独自)	4,918,268円	補給金(基金協会)	38,662,882円
	交付金額(円)		交付金額(円)
だいこん	2,058,546	指 定 春夏にんじん	10,307,000
にんじん	849,513	〃 ばれいしょ	1,255,000
キャベツ	784,184	〃 夏秋キャベツ	883,000
ばれいしょ	559,775	〃 夏だいこん	101,000
はくさい	461,595	特 定 ごぼう	25,494,325
ねぎ	112,868	県 単 キャベツ	485,806
ブロッコリー	48,772	〃 だいこん	134,159
かぼちゃ	43,015	〃 キャベツ	2,592
補給準備金計	4,918,268	補給金計	38,662,882

三沢市農業委員会からのお知らせ

①下限面積(別段面積)の設定について

三沢市農業委員会総会において、別段面積の設定の必要性について審議した結果、別段面積は設定せず、下限面積は農地法に定める基準どおり50aとしました。

耕作目的での農地取得(農地法第3条)等の申請にあたっては、下限面積要件を満たしている必要があります。

※詳しくは三沢市HPをご覧ください。

②平成31年度「農作業労働賃金標準額」のお知らせ

この農作業労働賃金標準額は、あくまでも取り決めの際の目安とするものです。

対象となる農地の諸条件等、当事者間の話し合いを通して、適正な金額を決めてください。

区分	作業名	賃金	労働時間	適用
水田	田 植	6,100円	実働8時間	1. 男女同じ 2. 賄い無し
	除 草	6,100円		
畑	一般作業	6,100円		

お問い合わせ：三沢市農業委員会事務局(内線255)

SCRUM 4月号

目次

やさい推進委員会 通常総代会	3~5
活動レポート	6~7
青年部/女性部	8
お知らせ	9
パズル/おたより	10~11
ベジタブルライフ	12

今月の表紙

震災を風化させない 「防災おにぎり」作り 三沢市立おおぞら小学校

東日本大震災から8年となる3月11日、三沢市立おおぞら小学校で全校児童92人が震災の教訓を学ぶ「防災おにぎり」を作りました。津波の被害を受けた三沢市六川目地区の六川目自主防災会会長の一戸実さんは「8年前を忘れず次の災害に備えてほしい。地震、津波、早く逃げろ」と呼び掛け、町内会の協力を得ながら「おにぎり」を作り、防災への意識と食べ物への感謝を感じていました。

